

世界第5の大国 インドネシア

2030年

2018年6月5日

猪野 久仁朗

inokunio@gmail.com

目次

	はじめに	3
A)	インドネシアの現在	5
	自然	5
	宗教	10
	経済	19
	洪水	31
B)	インドネシアの歴史	32
C)	インドネシアの将来	46
D)	先入観 苦い経験	52
E)	インドネシアの国民性	54
F)	駐在者の課題	65
	結び	66

はじめに

- イスラムなので危なそう(?)で、見るべきものは何も無い国
- 天国に一番近くはないが天国のような、年中真夏のパラダイス
- バリへは行った事があるが、ジャカルタには興味がない
- 実は既に購買力平価では世界第8位の大国
- 私の見たジャカルタとインドネシアをお聞きください

インドネシアと、私の働いてきた地域



A) インドネシアの現在 自然



A) インドネシアの現在 自然

- 国土面積191万 m^2 （世界15位、日本の5.5倍。）。人口260百万人（世界4位）
- カリマンタン54万、スマトラ47万、イリアン（西パプア）42万 m^2
- 国土の51%が森林（日本70%、欧米30%、中国20%）
- ジャワ島は13万 m^2 で人口が140百万人（2012年。現在は1.6億人強か）

A) インドネシアの現在 自然

- 18, 000の島々、300民族、500－700の地方語(200ほどの異なる言語系統とか)
- 東西5100kmあり、時間帯は3つに分かれる。
- 赤道直下に広がっている。
- ジャカルタは南半球、シンガポールは北半球。
- ジャカルタの平均気温28度(24～31)、東京16度(2-31)、LDN12度(4-23)、NY13度(3-20)
- (日本の夏の時期は乾期で、からりと暑い)

A) インドネシアの現在 自然

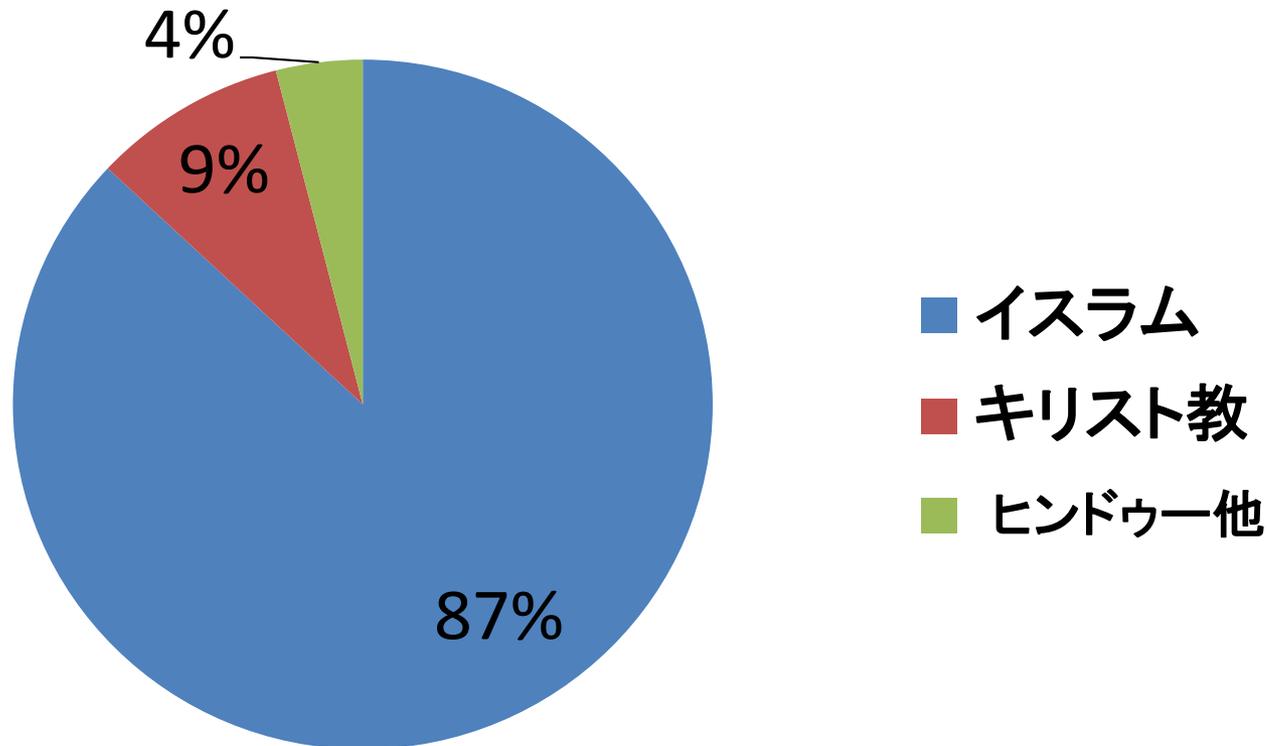
- 赤道直下で5-10月はモンスーンの南西風、11-4月は貿易風の北東風が強い。
- 環太平洋火山帯とヒマラヤ造山帯の両方に属し、世界有数の火山国である。(地震が多く、温泉も多い＝地熱発電の可能性)
- 3千～5千m近い高山が多数ある。
- 川の水は茶色く濁っている。(熱帯の赤土と、栄養豊かな腐葉土の流れ込みのため)
- 国名は、海の(nesia)インド(Indo)。

A) インドネシアの現在 自然

- 氷河期にインドシナ半島、フィリピン、スマトラ、ジャワをつなぐスンダランドが出現。
- (アウストラロネシア語)
- 台湾、沖縄を經由して日本にも到達したか？
- 日本人のDNAとコメのDNAに、多くの痕跡が残る。
- 言葉でも頭にイのつく地名はその痕跡の可能性高い。(「琉球の成立」吉成直樹)
- 赤飯は赤米の名残か？(コメの種類20以上)

A) インドネシアの現在 宗教

ムスリムが9割弱と圧倒的な多数となっている。



A) インドネシアの現在 宗教

- ・インドネシアのムスリム達は、中東・アフリカのムスリムよりも温厚な感じがある。
- ・悪く言うとやや緩めの感じか。
- ・原理主義からは遠いと思うのだが、キリスト教教会襲撃では過激なことがある。
- ・信仰の自由は憲法で決められているが、信仰はしなくてはいけない。

A) インドネシアの現在 宗教

イスラム豆知識

- イスラム歴を使う(太陰暦=354日位)
- 断食をする(ラマダーン=第9月(今年は5/16-6/14))
- メッカ巡礼は出来ればすべき義務
- コーランでなく、アラビア語読みのクルアーンがありがたい。
- クルアーンはアラビア語でなくてはならない。
- 犠牲祭(8/21)で富者は貧者に施しをする。富者の義務であり、貧者の権利。

A) インドネシアの現在 宗教

イスラム豆知識

- 屠殺は正しい方法でなくてはいけない。(ハラール)
- 豚とうろこのない魚は食べてはいけない。
- 豚のタブーは厳しくて、味の素が原料に豚から抽出物を使って一時ハラム(禁止食)指定。
- 飲酒も禁止。結婚式や記念式典もお茶で乾杯。
- 一日に5回お祈り。お祈りの前には口・鼻・耳・手・足を洗う。(朝・晩には水浴びで、清潔)

A) インドネシアの現在 宗教

ムスリム社会と他の社会(イスラームの日常世界 片倉もとこ)

- ムスリム： 人間は弱いものである。だから、永遠の愛は誓えない。結婚時に離婚条件を契約する。何事もイン・シャー・アッラー
- 西欧近代： 意志あれば道あり。節約勤勉で神に認められる。勝者総取りの世界へ。
- 日本や古代ギリシャ：性善・汎神論。日本では全てが神様。書き物よりも人間関係重視。
- インドネシアは、深層に日本的なものを残しながら、ムスリム社会を形成している。

A) インドネシアの現在 宗教

- イスラム遺跡はない。偶像崇拝は禁じられているため。
- 仏教遺跡はジョグジャカルタ近郊のボロブドール遺跡が世界的に有名である。
- ヒンズー遺跡はジョグジャカルタのすぐ近くのプランバナン遺跡が有名である。
- バリはバリ・ヒンドゥーと呼ばれる独特のヒンドゥー教が盛んである。島全体が外国人向け観光地になって、インドネシアらしくない。



ボロブドゥール寺院遠景。
8世紀ころ建立され、1000年間密林に埋もれていたのを、1814年ラフルズが発見。発掘された。
120m四方で、高さ40m超ある。8層ある回廊は
仏教説話のレリーフと仏像で埋め尽くされている。



プランバナン寺院と遠くに見えるムラピ山(Mt. Merapi)。ムラピ山は頻繁に噴火するが、観光名所。被害にあう客が少なくない。



シヴァ堂のロロジョグラン(Durga)像。各お堂の中にヒンドウの神像が祭られている。





バリ・ヒンドゥーの総本山ブサキ寺院と、正装でお祈りに来た信者たち。
バリ島はイスラムの影響が少ないせいか、外国人観光客が多い。



A) インドネシアの現在 経済

- 人口ボーナスを使える有利な位置にある。
- 他の新興国と比して安定的な経済発展を続けている。
- 但し、主な産品は原材料で、国際相場商品が多い。
- 一人当たりGDPが3千ドルを超えて久しいが、そこから足踏みが続いている。
- 直接投資が増加していて、今後への期待大。

A) インドネシアの現在 経済

GDP内訳対比 日本とインドネシア

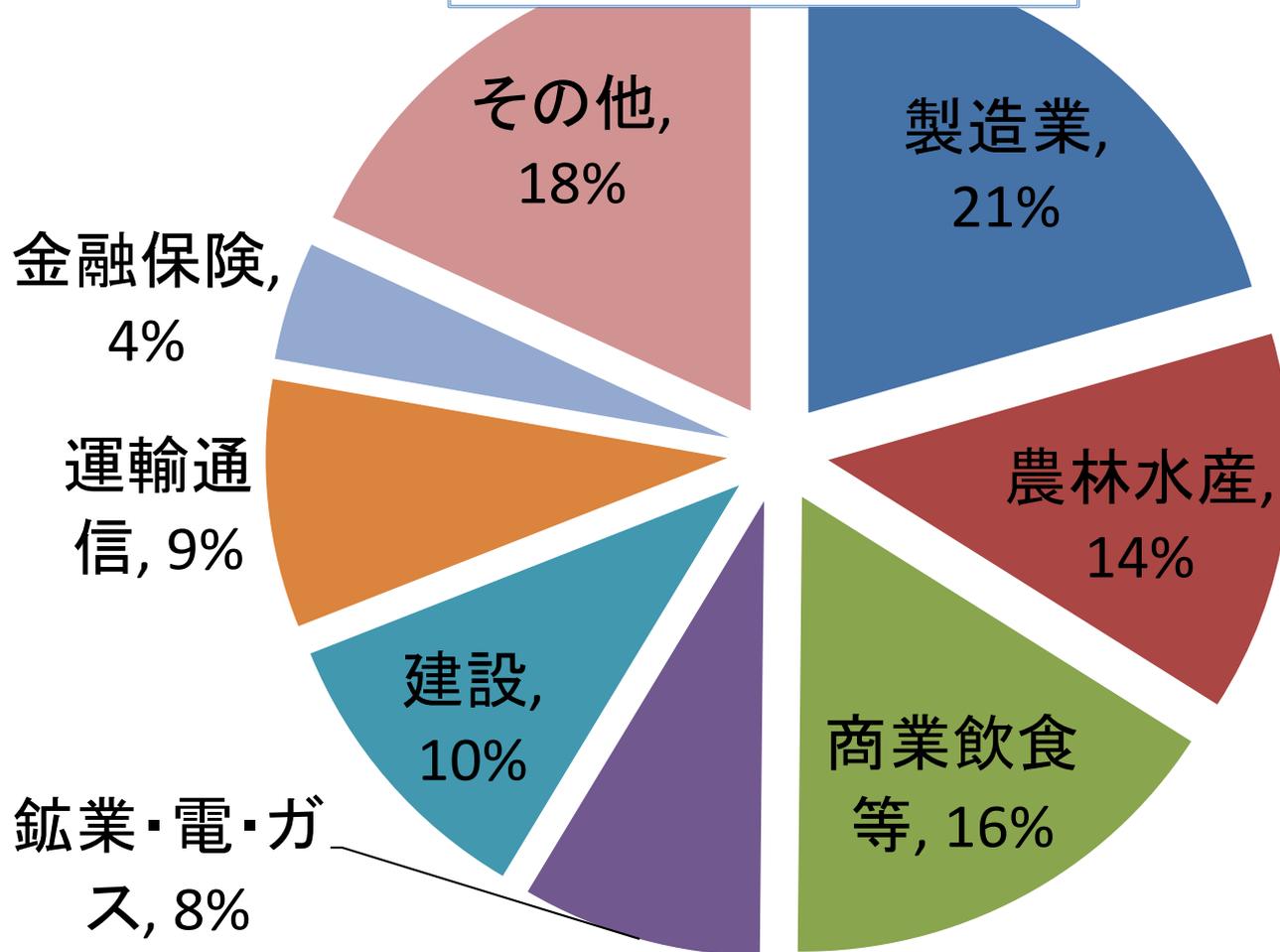
産業別GDP	RI	JPN	差
製造業	21%	19%	2%
農林水産	14%	1%	12%
商業飲食等	16%	34%	-18%
鉱業・電・ガス	8%	2%	6%
建設	10%	6%	4%
運輸通信	9%	11%	-2%
金融保険	4%	4%	0%
その他	18%	22%	-4%

(2016)

(2014)

A) インドネシアの現在 経済

RI 2016年GDP内訳



A) インドネシアの現在 経済 指標

(単位:百万ドル)

	2014	2015	2016
GDP (Bil \$)	891,051	860,741	932,445
GDP成長率%	5.0	4.9	5.0
消費者物価%	8.4	3.4	3.0
失業率 %	5.9	6.2	5.6
貿易収支	6,983	14,049	15,437
経常収支	-27,510	-17,519	-16,909
外貨準備高	111,862	105,931	116,362
対外債務	129,736	142,608	158,283

A) インドネシアの現在 経済

自動車・2輪車 販売

ASEAN 2016年の四輪・二輪の新車販売台数

	四輪	増減率	二輪	増減率
インドネシア	1,061,735	4.8	6,215,350	▲ 7.3
タイ	768,788	▲ 3.9	1,738,231	6.0
マレーシア	580,124	▲ 13.0	396,343	4.1
フィリピン	359,572	24.6	1,140,338	34.1
ベトナム	270,820	29.4	—	—
シンガポール	110,455	40.5	8,336	11.8
ブルネイ	13,248	▲ 8.0	—	—
合計	3,164,742	3.1	9,498,598	▲ 0.9

増減率は前年比、%（▲はマイナス）

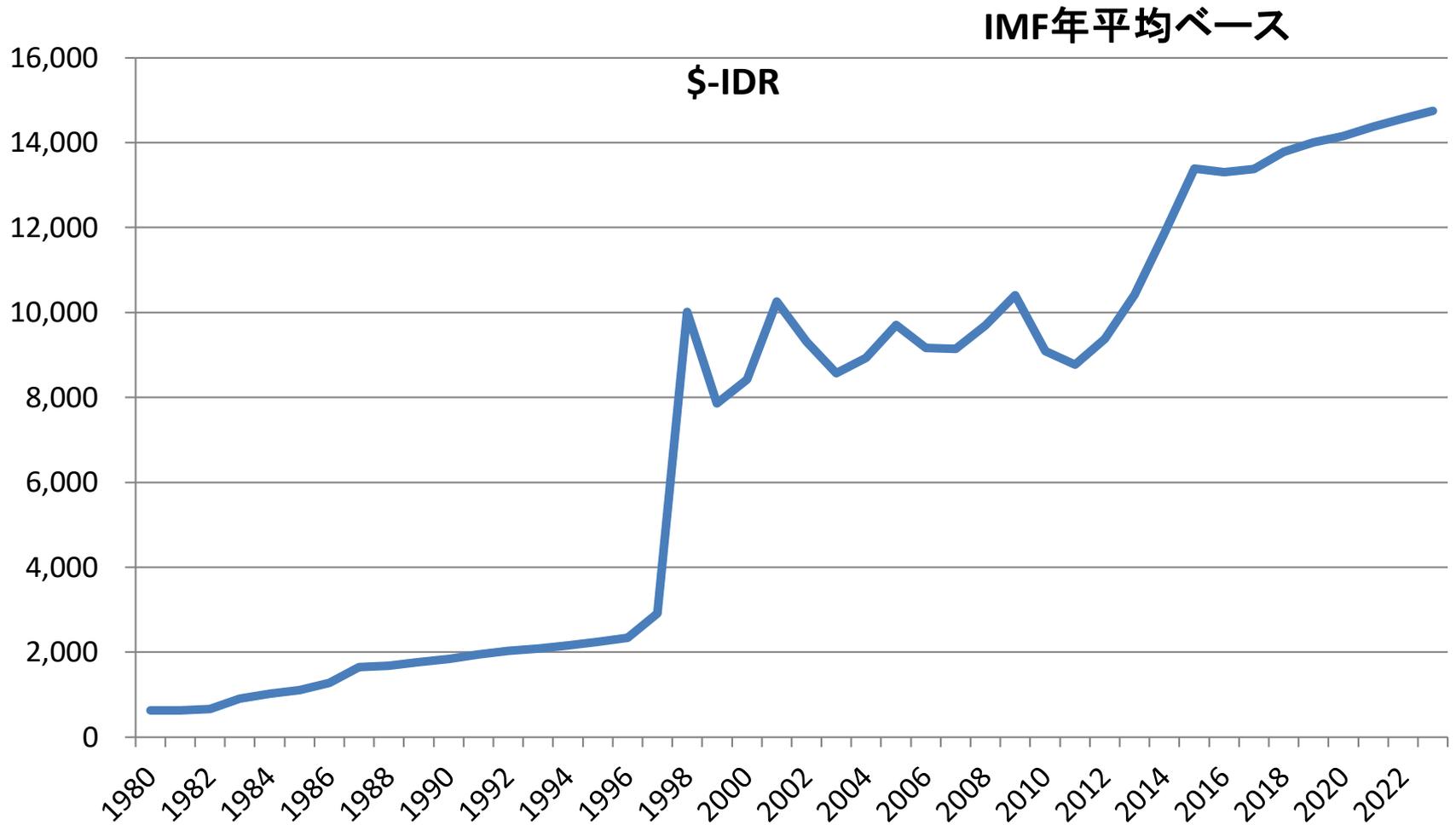
出所：AAF

A) インドネシアの現在 経済 為替

US\$ルピア月平均

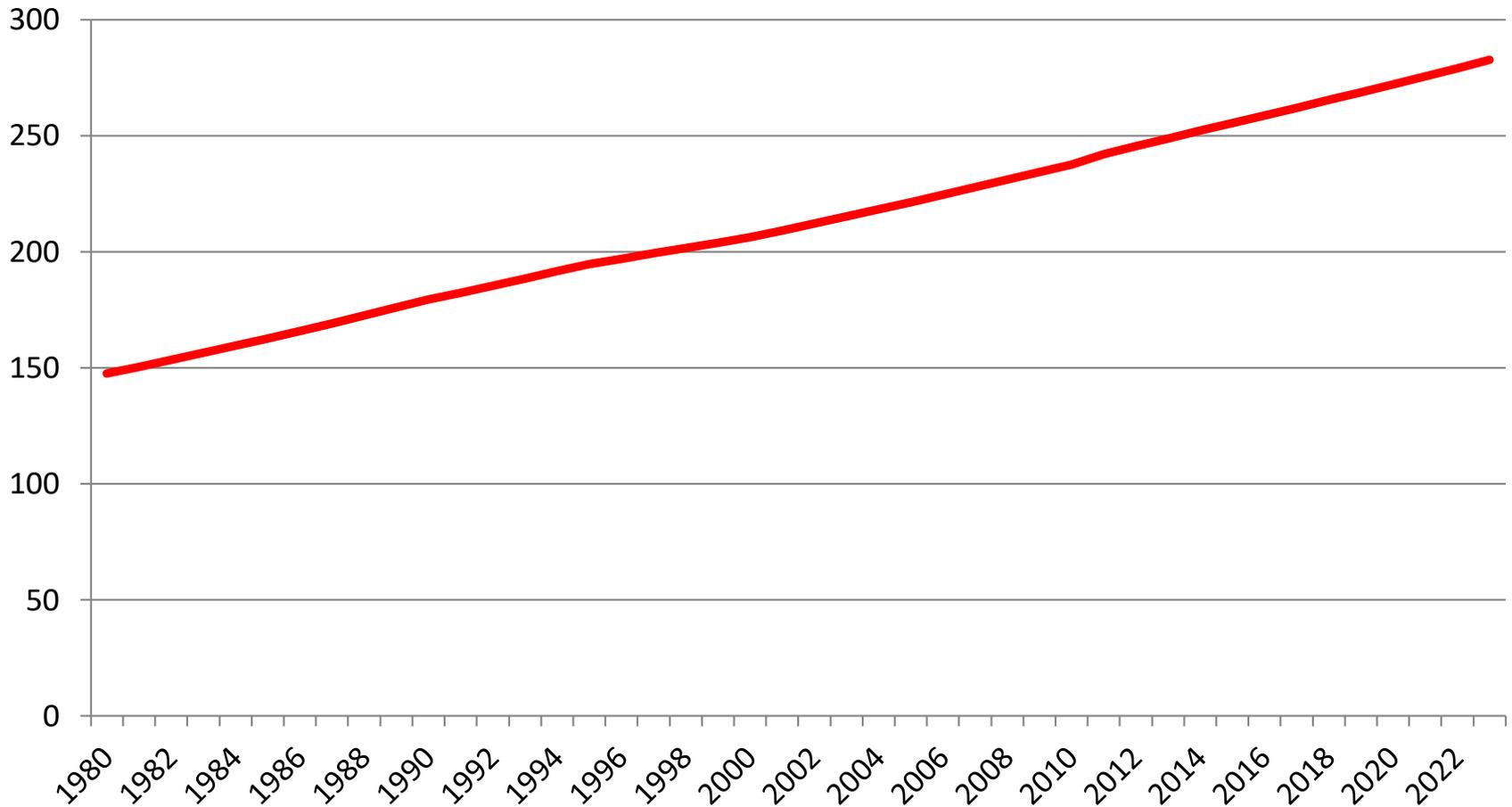


A) インドネシアの現在 経済 為替



A) インドネシアの現在 経済 人口

単位: 百万人

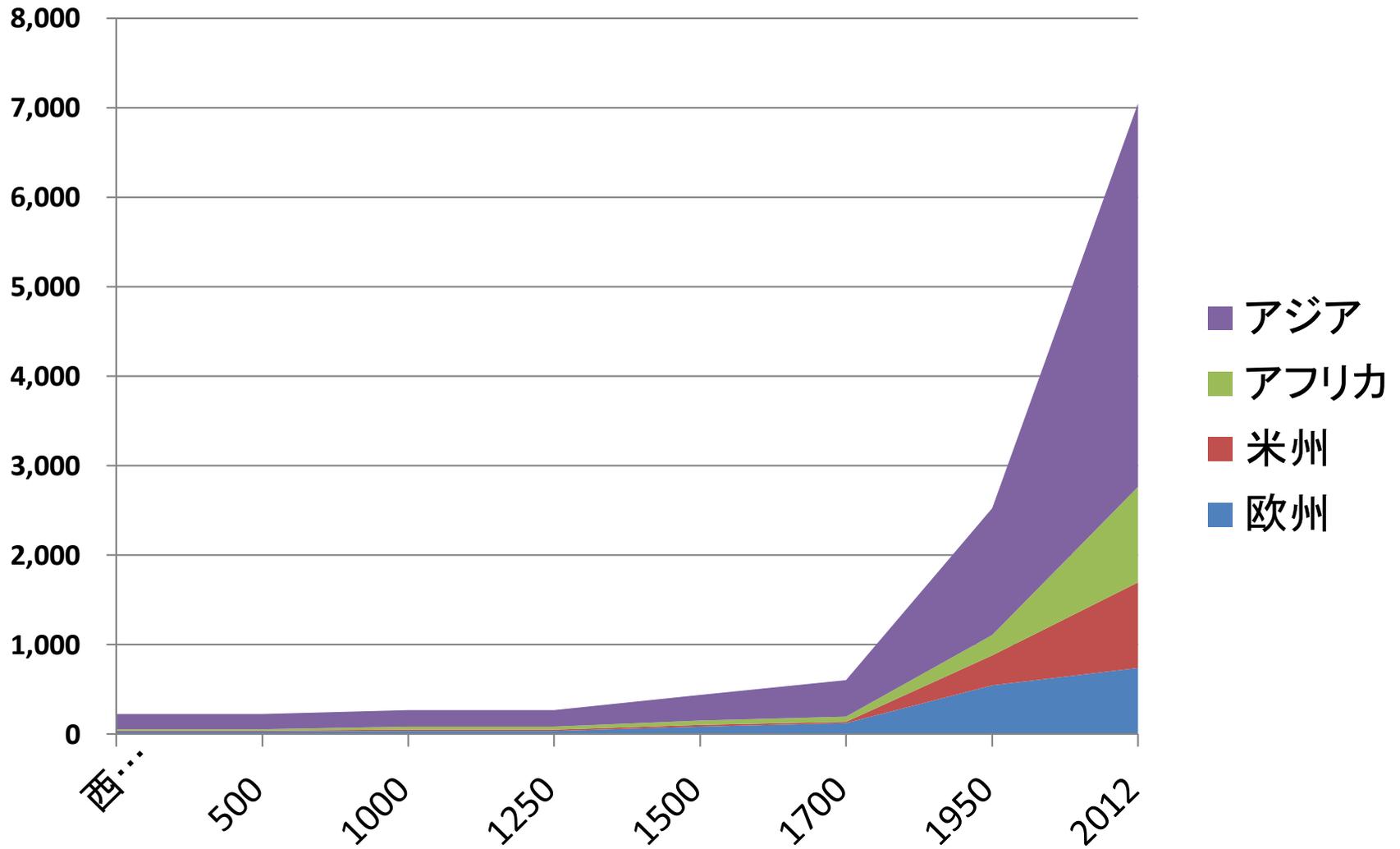


世界の人口推移

(単位: 百万人)

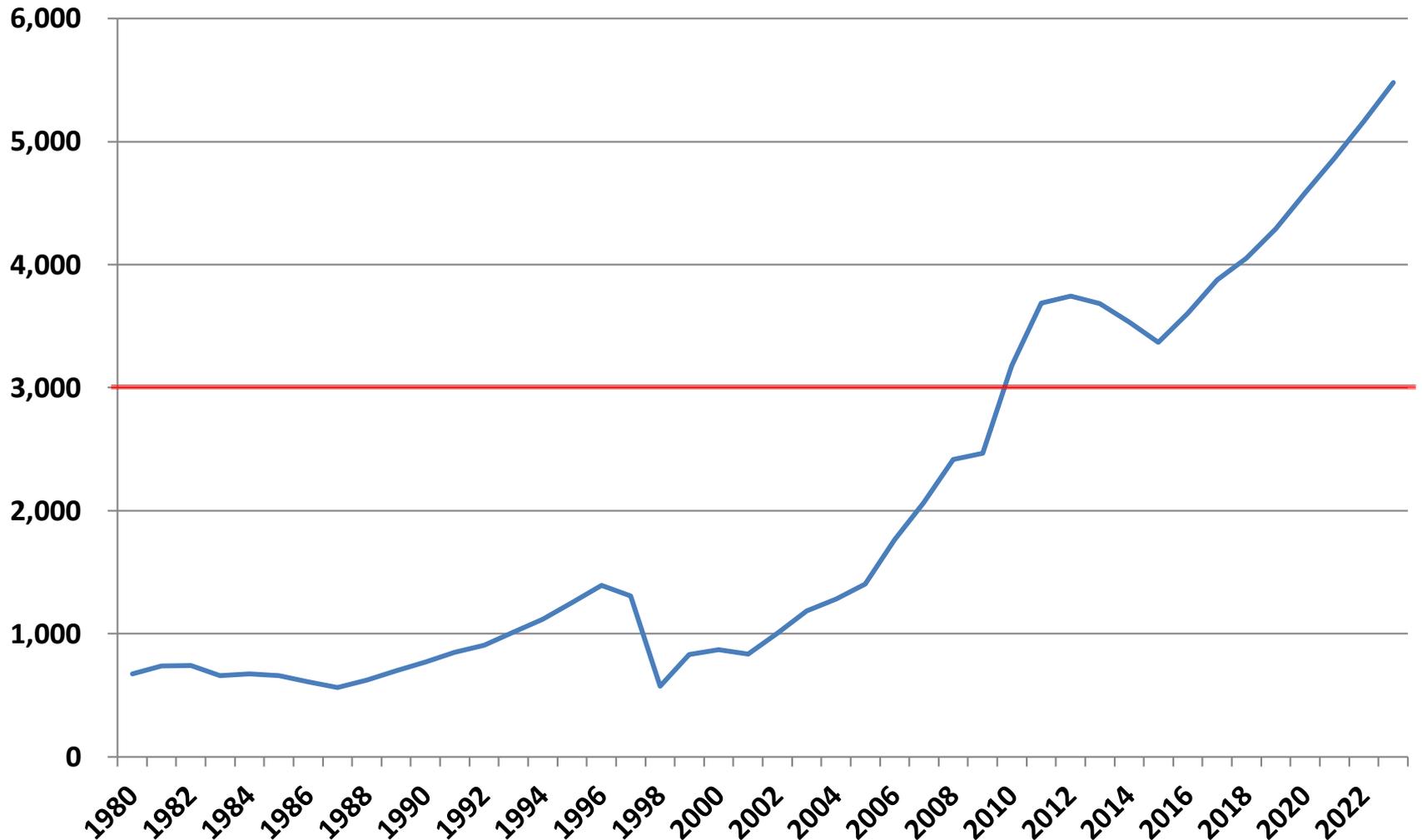
	欧州	米州	アフリカ	アジア
西暦0年	33	6	17	169
500	33	6	17	169
1000	38	13	32	184
1250	38	13	32	184
1500	85	20	47	287
1700	123	13	61	406
1950	548	332	228	1,421
2012	740	954	1,070	4,288
2012/1950	35%	187%	369%	202%

世界の人口推移 (単位: 百万人)

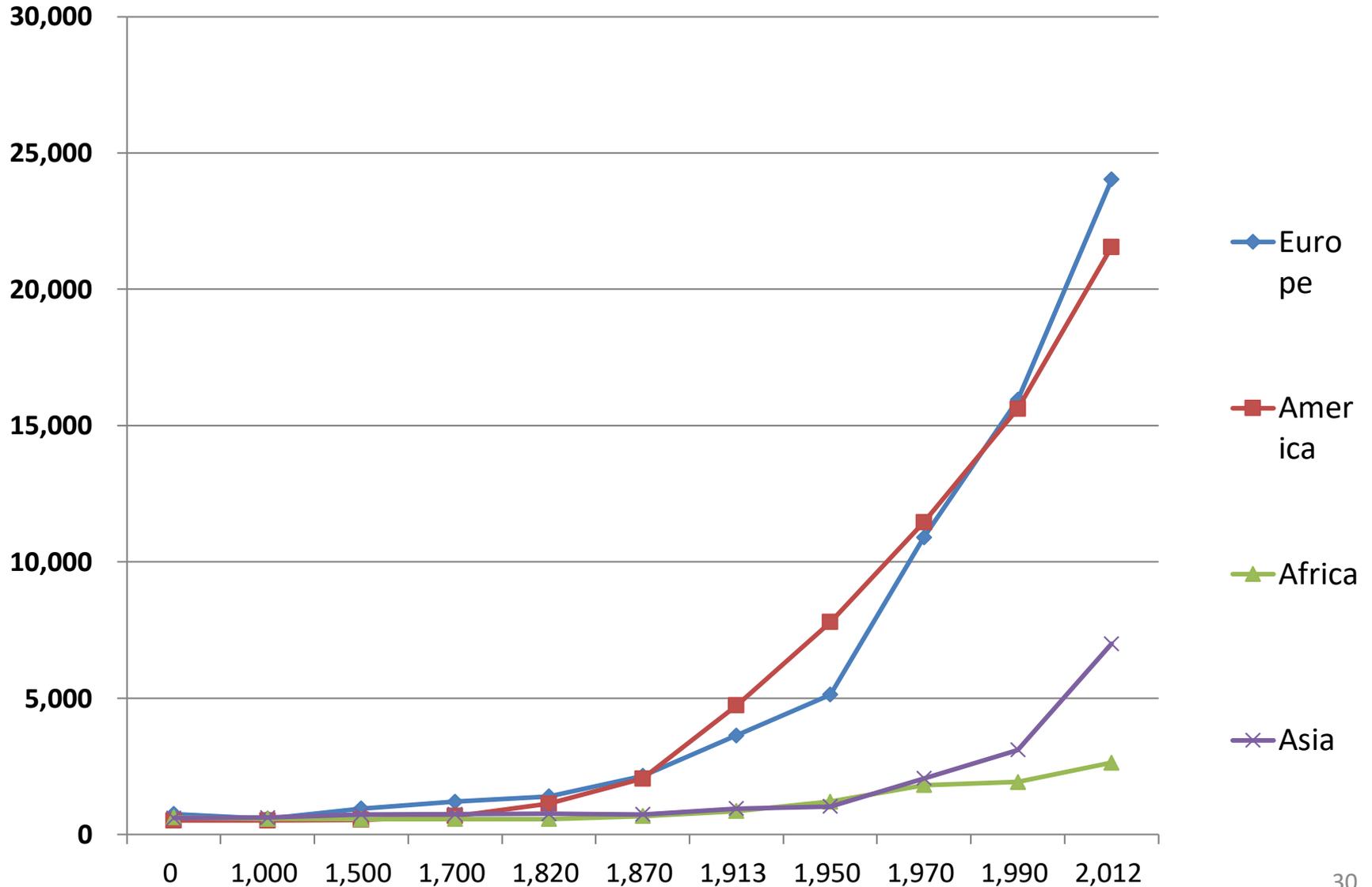


A) インドネシアの現在 経済 GDP

一人当たりGDP IMF予想 (名目US\$ / 人)



地域別一人当たりGDP推移



A) インドネシアの現在 洪水 ジャカルタ



B) インドネシア その歴史

年月	事柄
太古	ジャワ原人、フローレス人等が活躍
紀元前	インド・中国との盛んな交流
7世紀	スマトラ仏教国スリウィジャヤ王国がタイ南部まで支配
13世紀	イスラム文化・イスラム教の渡来
1596年	オランダの商船隊, 西部ジャワのバンテン港に渡来
1602年	オランダ, ジャワに東インド会社を設立
1799年	オランダがインドネシアを直接統治下におく
1942年	日本による占領
1945年	8月17日独立を宣言。スカルノが初代大統領に
1968年	スハルト大統領就任(第2代)
1998年	アジア通貨危機。全国で暴動発生。ハビビ大統領就任(第3代)
1999年	住民投票により東ティモールの独立が決定
2004年	国民による初の直接投票によりユドヨノが大統領に選出(第6代)
2014年	ジョコ・ウィドド大統領就任(第7代)

B) インドネシア その歴史 原人

- ミトコンドリア・イブの子孫はインドからインドシナ半島を経て、スマトラに来た？
- その前のネアンデルタールはどこで生まれたか？ジャワ原人は？北京原人との関係は？
- イネの遺伝子を見るとジャポニカ米のDNAにインドネシア米のものが相当に入っている。
- 最後の氷河期のスンダランドは稲作で栄えていた？アウストロネシア語。
- フローレス人はどこに入るのか？

B) インドネシア その歴史 原人

(琉球の成立 吉成直樹)

- 琉球港川人は形態的にメラネシアンに近い。
- 石器・貝器で琉球弧はインドネシア・フィリピンとの強い関係を示す。
- アマミはヤドカリのことで、ヤドカリをトーテムとする人たちが広がっていたことの現れ。
- お赤飯と赤米。
- ヤム、ウビと‘いも’の発音、料理方法。
- 語頭にイ、語尾にアンのつく地名＝インドネシアにも多いアウストラロネシア系の可能性。

B) インドネシア その歴史 香料の道

- 胡椒は紀元前から中国、中東と貿易。太古の大航海時代。
- クローブ(丁子)、ナツメグは世界でマルク諸島のみ。
- 東西交易のかなめでもあった。ペルシャ商人⇒ペルシャ美人、インド商人⇒インド美人、中国商人⇒中華美人。
- 1000年ころには東南アジアを支配。

B) インドネシア その歴史 文化

- マハーバラタ、ラーマヤナを取り込んで、新しい解釈から新展開。ジャワの文化へと昇華。
 - それらを人形劇(ワヤン)、影絵芝居(ワヤン・クリット)、人間による劇、舞踊へと広げていった。歌舞伎や浄瑠璃のような政治批判もワヤンで代弁させることがあるとの事。
 - ガムラン(青銅器楽器)は不思議な音。
- バリのケチャダンス比較的新しいが人気あり。

B) インドネシア その歴史

オランダ支配の時代 東インド会社

- 株式会社は発生史的に、大航海へのリスク対応ニーズから始まると言われる。毎回、株投資を募り、航海終了の都度清算。
- VOC(蘭東インド会社)は1602年設立、1799年解散。英は1600年、仏は1604年設立。
- 国王から独占貿易圏を得て、17人会が支配する会社。
- 目的の第一は金より高い胡椒丁子ナツメグ。

B) インドネシア その歴史

オランダ支配の時代 東インド会社

- 当初は貿易中心で、主要港湾を占拠。
- やがて、部族間の争いを利用して、共倒れさせ、領地を獲得。
- 領地の農民に特定商品を栽培させて、超低価格で買い上げる。
- 英は自国製品の販売と、現地物産の購入でウィン・ウィンに少しは近かった。
- やがて自営農が没落して、プランテーション化が進む。

B) インドネシア その歴史

オランダ支配の時代 東インド会社

- 会社経営的には、業績非公開、17人会による一方的な配当決め等で他の株主、関係者が大いに不満。
- そのまま改革なく、200年継続。
- 商売優先で、業績拡大を第一としていた。
- インドネシア人の反発が強くなると弾圧。対立する部族を兵士として戦わせる。
- それでも駄目な時にはオランダ軍が大虐殺。

B) インドネシア その歴史

オランダ直接支配

- オランダ本国の実力低下で、海軍力が低下。航海の無事が確保できなくなる。
- 東インド会社後は、英国と利権を分割。インドネシア経営に専念。
- 直接課税を導入して、現金収入のない中小農民を没落させる。土地を集約してプランテーション化。
- 資源輸送用に鉄道(1854年)、電信(1856年)



B) インドネシア その歴史 オランダに代わる支配者 日本

- 膨大な資源が目当て＝オランダと同じ発想。
- 「文化度は極めて低く、オランダ隷従の民族なので支配は容易」。
- 「世界最優秀な大和民族による統治」。
- ムスリムに宮城遥拝強要。相手を研究することが不足している。
- Romusha、lanfuで多大な被害を与えて敗戦。

B) インドネシア その歴史

独立 集権・強権による成長

- 1945年8月17日 独立宣言⇒独立戦争へ。
- スカルノ、スハルトによる権力極集中による経済開発政策。
- 多様性の中の統一。華人商人優先⇒反発⇒プリブミ(華人排除)
- 汚職拡大。日本のODAも汚職の一環。
- 貧富格差拡大⇒華僑系の巨大化
- タイは華僑が同化、印尼・マレーは宗教問題で分離したまま

B) インドネシア その歴史

民主化・国際化

- イスラムで最大の民主主義国家に！
- 2004年直接選挙によりユドヨノ大統領選出
- ユドヨノ氏はタイム誌の世界で最も影響力ある人物で、第9位に。
- 華人活動自由化。KPK(反汚職委)強化。
- 2期目(1期5年)でバクりに負い目(借金?)か、
混迷へと陥る。
- 2014年庶民政治家ジョコウィ大統領選出。

B) インドネシア その歴史

民主化・国際化

- 清廉潔白 対 既得権益死守派
- 根深い汚職体質＝脱税・汚職のバクリ財閥
当主が大統領選出馬。
- 製造業は成長中。自動車・2輪、家電製品、
衣料品、楽器類も。
- 中国からの投資が急増。貿易相手で、輸出・
輸入ともに1位に。
- 日本の影響力後退が目立つが、多くの人は
日本人ひいき。

C) インドネシアの将来

- 世界の経済カシフトは続くのか？
- 中国は1999年に購買力平価ベース（PPP）で日本を超し、2010年には絶対額でも超過。
- 中国は2013年にPPPで米国を抜き、2028年ころには絶対額でも超過する勢い。
- インドはPPPで2010年に日本を抜き、2028年頃には絶対額でも超過する勢い。
- インドネシアはPPPでもまだ日本の1/3以下。

C) インドネシアの将来

PwC 2050年の世界

- 2014年でPPP世界8位のインドネシア。既に英・仏より上位。
- 主要産出物は パームオイル(椰子油)、コーヒー、LNG、石炭、錫、等。
- 2030年にはPPPベースで日本に次いで5位に浮上する。
- 2050年にはPPPベース米国に次いで4位に浮上する。
- (PPP=Purchasing Power Parity=購買力平価)

C) インドネシアの将来

PwC 2050年の世界

- そのためには年率4.3%成長維持が前提。
- インドネシアは中国、インド、ブラジル、ロシア、メキシコ、トルコと共にEmerging 7と呼ばれる。
- 弱みは経常赤字、インフレ、汚職、所得格差。

C) インドネシアの将来

PwC 2050年の世界

- 人口は年率0.7%増加（日本は0.5%減少）。
- 教育水準の高まりが、人的資本のストックに反映されて経済成長を促進する。
- 2014年のドルベースでのGDPは、US\$932Bil（約100兆円）
- 2030年にはUS\$2,660Bil（300兆円）
- 2050年にはUS\$8,742Bil（1000兆円）。日本は7,914Bil（約900兆円）

C) インドネシアの将来

佐藤百合氏(経済大国インドネシア)

- 人口ボーナスを生かせ。
- 加工業を育成せよ(資源頼りからの脱出、国内市場活用)。
- 日本に大変良いイメージを持っていてくれる。
- 但し、ソンボン(傲慢)や見下しは厳禁。
- ハラルビジネスは将来性がある。
- 韓国・中国は積極的に出ている。

C) インドネシアの将来

中進国の罫

- 一人当たりGDPが3000ドルを超えたあたりから伸び悩む国があり、それを中進国の罫と呼ぶ。
- 原因① 産業構造転換の失敗 労働集約から設備集約へ、又は資源への過度の依存からの脱皮
- 原因② 汚職体質の改革失敗
- 原因③ 所得格差の拡大

D) 先入観 苦い経験

- 「欧米人はI'm sorryと言わない。言うと全ての非を認めることになる」
- 「欧米人は風呂に入らないので香水を使う」
- 「インドネシアでは、車の窓から手を出すと腕を切らる(時計目当て)」、「隣のビルへも車で行け。外に出たら襲われる」
- 実際は全く違っていた。多分、一部は正しいのだろう。それはかなり極端な場合。(深夜に危ない街でとか、こじれた交渉で感情的な時とか)。普通の人には普通に暮らしている。

D) 先入観 世界は結構幅がある

経営者の意識 (1995)

	会社は誰のものか？		優先は雇用/配当？	
	株主	ステークホルダー	配当	雇用
日	3%	97%	3%	97%
独	17%	83%	41%	59%
仏	22%	78%	40%	60%
英	71%	29%	89%	11%
米	76%	24%	89%	11%

E) 国民性 インドネシア <印象>

- 過酷なオランダによる支配が長く続いたためだと思うが、自分の意見を言わない習慣が身についている。
- かなり強い差別意識を持つ。オランダ支配時代の被差別の裏返しか？
- 年長者や上司に対してノーと言わない人が多い。しばしば日本人上司の方が間違っているのだが、違うとか、私はこう思うと言えない。
- そのためか、指示を聞いておいて、間違っただけには従わない。態度で示すのではなく、行いで示す。それでまた叱られる。
- マレー語を基にしたインドネシア語には、相当の丁寧語が入っている。ジャワ語は上位者・下位者間、年長者・年少者間での会話で、使う単語が全く異なるほどの丁寧語があるそうだ。

E) 国民性 インドネシア <印象>

- シルクロードに海の道というのがあるが、環太平洋の一環であるインドネシア・フィリピン・台湾・琉球・日本には稲と人の行き来が相当にあったのではないかと思う。
- 丸いコメ、日本米のようなもの、タイ米のようなもの、赤いコメ、白いコメ、香りのあるコメ、等々、非常に多くの種類の米があるのに驚き。ジャポニカ米もここが原産地ではないか？
- 言葉ではチャンプルーcampurが「混ぜる」で、多分、ゴウヤチャンプルはそこから来ていて、長崎チャンポンまで入れると、インドネシア・フィリピン・琉球・九州と同じ言葉を使っている。(高雄族等の台湾先住民語は知らないがきっとあるだろう)。

E) 国民性 インドネシア <印象>

- 人口の10%足らずの華僑系の人が経済の半分以上を支配している。
- 過去に10年おきくらいに暴動が起きて華僑系の会社の建物が破壊されてきた。
- 華僑系企業では機械は改善やメンテするよりも使い潰して、一刻も早く利益を得ようとする。
- 王族はジョクジャカルタ(京都のような昔の都)には形だけ残っていて、王様が州知事を兼務している。

E) 国民性 インドネシア <町で>

- 美術館・博物館は国立のみと言って良く、それすら中身は雑然としている。
- ジャカルタの空は、超高層は無く、中央通りが広いせいで、ゆったりと広い。
- 一般市民の家は極めて貧弱。鉄筋のアパートよりバナナの葉で葺いた家の方が涼しくて良い気はするが。田舎の方ではそんな家がきれいに並んでいる。
- お金持ちはジャカルタの真ん中にプール付きの大邸宅を構えている。10%ほどの金持が物凄いので、デパートのブランドショップは繁盛している。

E) 国民性 インドネシア <町で>

- 町中の公園は少ない。
- 公園内では木陰の芝生で家族団らんや、グループで飲食を楽しむ人が多くいる。
- 集会や催し物がよくあるが、屋台が出て飲食サービス。なかなか美味しい。(酒は無し)
- 楽しんだ人たちは、人種を問わず、ごみを放置して帰る。掃除の人が入るまでの数日間、鳥やその他の動物のエサになって、悪臭を放つ。
- 乗り合いバスの中でタバコを吸う人がいた。

E) 国民性 インドネシア <町で>

- 犬はほとんどというか、まったく見かけない。キリスト教徒や仏教徒では飼っている人がいるが、犬を散歩に出すことはない
- 一年中暑いせいか、散歩する人がほとんどいない。
- 新聞はアパートだったので、管理事務所がまとめて配っていた。配達人が入っていたかどうか定かでない。
- トップレベルの大学でも賄賂で入学できると聞いた。小学校は建物も教師も足りなくて、2部制で学んでいた。駄菓子を売る屋台が小学校の前に並んでいて、お金のある子どもは買い食いをしていた。
- オレオレ詐欺はかなり頻繁に起きていた。家族間・親族間のつながりが強く、助け合うのが当たり前のインドネシア社会。

E) 国民性 インドネシア <町で>

- 出身地重視は日本の昔の地縁で、50年ほど前の日本の状況ではないか。
- 女性差別は日本並みにあるが、女性の社会進出・個人事業進出が進みつつある。
- 女性の社会的地位はかなり高いが、欧米ほどではない。が、日本よりはずっと進んでいる。
- ムスリムの教えで、金持が貧しい人に施すのは義務。受ける方は当然の権利といわれる。しかし、実際は貧富の差は個人の尊厳の高さに影響する。
- 多言語民族のせい、外国語の習得が速い。聴き取りの耳がよく、英語の発音も日本人よりもずっとうまい人が多い。

E) 国民性 インドネシア <会社で>

- 呼び名は苗字を呼び捨て。というか国民の9割を占めるムスリムの人には苗字がない人も多い。
- 社員食堂は役職毎に場所を分けて、食事の内容も分けて出すのが普通と聞いた。
- 昇格は日系では年功序列、地元系は混在。
- 人事評価は、事前目標取り決めはなく、評価要素説明もなし。上司の一方的な評価が多い。
- 一般的な印象でもそうだが、女性はまじめで、男性は手抜きが多いというのは事実に近い。
- インドネシア版3K（贈賄、地縁、家族）

E) 国民性 インドネシア <会社で>

- 責任回避の姿勢の表れか、指示への回答はしばしば口頭でなされる。
- 指示にノーと言わない代わりに、できない指示は実行せずに、いろいろな観点からの出来なかった言い訳をする。
- 学歴差等でなかなか女性の管理職・役員になることは難しいが、それでも日本よりは10年前で既に女性管理職はずっと多かった。
- 仲間をかばいあう文化が強い。自分だけ出し抜くというのが苦手なのか、支配者への抵抗なのか。グループで競争させると、何度かするうちに皆で報奨にあずかれるような調整をする。

E) 国民性 インドネシア <会社で>

- 公園でもそうだったが、機械を磨く、床を掃除する、片づけをするのは清掃担当の仕事。他の人は無視。ごみがよく落ちている。
- 上下差がかなり厳しいので、会議をしてもしゃべるのは上位者のみ。下位者は聞かれて答える。
- 下町風なあけすけさとおおらかさがある。
- 結婚年齢は若年と高年に2極化進行していた。

E) 国民性総括 印尼

- 長い間のオランダによる支配と忍従の習慣でノーと言えない。しかし、女性の職場進出が著しく、これからが楽しみな国。
- 仕事の仕方・管理の仕方は洗練されていない。汚職や不正の誘惑も強く、イノベーションへの障害は多い。しかし、起業家が次々と生まれている。
- 強み：仲間をかばう協調性、比較的に高い女性の社会進出・起業心
- 弱み：経済腐敗、議論技術、公共心不足

F) 派遣者に重要な課題

項目 ((*)は合算)	回答数	%
社員とのコミュニケーション	81	19%
危機管理知見	56	13%
本人・家族の地域社会適応(*)	96	23%
語学力(印尼語、英語)(*)	83	20%
その他	108	25%
回答合計	424	100%

(海外派遣者ハンドブック インドネシア編より)

結び

- 人間「性弱」論のイスラム民主主義の壮大な実験国インドネシア。
- 現在、世界8位、2030年には世界4位か5位のGDPを誇る国になる予定。
- 国内市場を生かして、高付加価値化せよ！
- 隣のムスリムさんとも仲良くしながら、我々の生き方を顧みる機会とすると良い。
- 経済的な面でも大いに仲良くしていきたい

ご清聴、ありがとうございました。

お問い合わせは、下記メールアドレスまでご連絡ください。

inokunio@gmail.com